

SIT 総合研究所の概要

1. 設立趣旨

SIT 総合研究所は、芝浦工業大学の使命である「社会に貢献する人材育成とイノベーション創出」を促進することを目的に、従来の研究機関である先端工学研究機構を包含した組織として設立した（2009 年度）。SIT 総研では、文部科学省・経済産業省など国の研究資金、財団からの寄付金等を導入した複数の研究センターが、最新設備の整った環境の中で、研究活動を推進している。これらの活動により、産業界や国内外の大学研究機関との連携交流を深めるとともに、学生が実践的技術者になる礎を築くための教育・研究の場ともなっている。

2. 将来の展望

資源に乏しい日本が、国際社会において確固たる地位を確保するためには、新たな社会経済価値を創造するイノベーション創出が重要である。SIT 総合研究所は、芝浦工業大学のイノベーション創出の基地となるものであり、将来的には、新しい先端工学および研究開発の基地として日本社会をリードする人材育成と研究開発の牽引役となることを目指している。2011 年 11 月には新たな情報発信・交流拠点として佃イノベーションスクエアを開設した。

3. 組織図・構成メンバー（2012. 2. 22 現在）

1) SIT 総研研究推進本部

SIT 総研の目的を実現するための、企画・立案・実行組織である。

2) 研究センター

外部競争的資金によって研究費を獲得し、外部機関と共同しながら研究活動を推進。

